

# キラットさん

BE AMBITIOUS

大館ホテヤ学園  
大館調理師専門学校

## 小坂 球子<sup>まりこ</sup>さん

今回のキラットさんは、将来栄養士として地元で就職したい、と短大を卒業してから料理を勉強している小坂さんです。

市内の高校を卒業後、弘前にある短大に進学、既に栄養士の資格は取得しています。卒業後そのまま就職してもよかったのですが、「栄養士として仕事をしていくには、献立をたてるなど料理について勉強をしておかないとやっていけないのでは」と考え、調理師専門学校に入学したそうです。栄養士を目指したきっかけは、高校のとき友達と話したり、いろんな本を読んだりして勉強したくなったからなのだとか。「今、こうして調理について勉強している



と、栄養学で学んだことが即実践できるのでとても楽しく、充実しています」とのことでした。また、「食事は毎日の生活に密着したことで、逆にあまり気にとめることがないのですが、食事の内容について考えたら奥が深く、ますます意欲が増してきます」とも話してくれました。「楽しい」を連発する彼女に、つらいこともあるのでは、と尋ねてみたのですが、「つらいと思ったことがありません。今はどんなことがあっても頑張れるので、勉強している」と本当に毎日が楽しいことばかりです」との答えでした。



来春の進路については、できれば地元で就職したいとのことですが、栄養士は各施設に一人か二人ということ、なかなか地元にはないようです。「地元就職できないときはここから出ていっても栄養士としてやっていきたい」と話す彼女。地元で栄養士を探しているところがあればぜひ最初に彼女に声を掛けてあげてください。



## 私の本棚

中央図書館新着図書



### 『図書館警察』

ステイヴン・キング著

文芸春秋

著者はある朝息子との会話から、子供のころ怖くてたまらなかつた「図書館警察」の存在を思い出した。貸出期間を超過した本を返さない、その子の家にまで実際押しつけてくるという顔のない法執行者たち。あれこれよみがえる当時の恐怖感をアイデアにつくりあげた作品。異世界を写しだすポロロイド・カメラの怪を描いた「サン・ドゥグ」を併録。

### 一般書

◇波王の秋(北方謙三) ◇黄金樹林(田中光二) ◇からくり富(泡坂妻夫) ◇水に似た感情(中島らも) ◇脳内革命2(春山茂雄) ◇猛母猛妻(野村沙知代) ◇風のように・嘘まさま(渡辺淳二) ◇海辺の小さな町(宮城谷昌光) ◇被害者を探せ(高木彬光) ◇溺愛・我が子イチロー(鈴木宣之) ◇血脈の火(宮本輝) ◇老いは迎え討て(田中澄江) ◇不夜城(馳星周) ◇クレオパトラ上・下(宮尾登美子) ◇大修理長ジュスティーンヌ(藤本ひとみ) ◇一億の地雷ひとりの私(犬養道子) ◇流しのしたの骨(江國香織) ◇韓国の激情・日本の無情(渡部昇一) ◇風花抄(白洲正子) ◇花渦(高橋のぶ子) ◇陽のあたる地獄(中村真一郎) ◇私のブルゴーニュ(山口れい) ◇ヨーロッパ鉄道紀行(宮脇俊三) ◇村山富市が語る「天命」の五六一日(金森和行) ◇会津の観音巡礼(宮崎一三八) ◇原告側弁護士(ジョン・グリシャム) ほか

### 児童書

◇天使のいる教室(宮川ひろ) ◇夕ごはんまでの五分間(プロハースコヴァー) ◇お話のすむ家(ヴィンストラ) ◇地雷ではなく花をください(柳瀬房子) ◇プーさんをさがせ入講談社V◇きらきらき

ようりゅう(マーカーカス・フィスター) ほか

11月のテーマ関連図書コーナー・・・『文学賞受賞作品展』

親子読みかせ会・・・毎月第1金曜日 14時30分から

11月の中央図書館の休館日・・・3日、4日、17日、23日、28日